

松ヶ崎少年補導だより

下鴨少年補導委員会
松ヶ崎支部

発行責任者
支部長 北川 憲一

少年補導委員会の 活動への感謝を込めて

平成二十七年度
松ヶ崎小学校 PTA 会長 服部 憲児

入学式にて祝辞を述べたのが
つい先日のように思えるので
すが、もう卒業式の季節です。昨
年四月に満開だった桜の木が、
新しい花を咲かせようと準備を
しています。理屈では教育制度
や学校の仕組みは理解している
のですが、地域のことを知らな
いままお引き受けした PTA 会
長の大役ももうすぐ終わります。
ふり返ってみると、学校とい
うものは陰に陽に地域の皆さんに
支えられて成り立っているのだ
ということを実感した一年でし
た。とりわけ少年補導委員会の
皆様には、子どもフェスティバ
ルのみならず、日常的に多くの
場面で支えていただきました。
心より御礼を申し上げます。

さて、私だけかもしれませんが
が、少年補導の「補導」という
言葉は随分と重々しく感じてし
まいます。警察による補導をイ
メージしてしまうからかもしれ
ません。「学校教育辞典」(教育
出版)によると、少年補導とは
「少年の不良化・非行化を防止
し、その少年の福祉を図る活
動」とされています。具体的に
は、①警察によって犯罪予防の
責務から行われる虞犯・不良行
為少年に対する該当補導、②学
校教職員によって生徒指導の立
場から行われる街頭での校外生
活の指導、③児童福祉司・児童
委員によって児童福祉の立場か
ら行われる要保護児童の発見・
指導が中核となるようです。し
かしながら、これらが十分な効
果を上げるには、関係者間の連
携・協力が求められます。その
ために多くの市町村には青少年
問題協議会(京都市は「青少年
活動推進協議会」)が設けられ
ています。

そして、それ以上に重要と思
われるのが草の根的な活動です。
つまり、それぞれの地域に密着
した活動です。それを本学区で
担っているのが、下鴨少年補導
委員会松ヶ崎支部であり、少年
補導委員の皆さんということに
なっています。その活動はよく知ら
れているかとは思いますが、少
年非行防止標語の募集・選考や
学園祭でのパトロールなど「補
導」の語感に近いものだけでな
く、子どもフェスティバルの開
催、飯盒炊さん、さし踊り練習、
夏祭りや区民運動会への協力・
協賛なども含まれています。
草の根という観点では、これ
ら後半の活動は
とても大事な
のだと思います。
重要なのは取り
締まることでは
なくて未然防止
なわけですから、
地域の方々や日
頃から子どもた
ちと接して見守
ることで、問題
行動に向かわな
いようにする、
あるいは早期発
見ができるよう
になると考えら
れます。医療に

たとえるなら、対症療法ではな
く日常的な体質改善ないしは健
康維持です。
毎年同じ桜の木に毎年違った
桜の花が咲くように、小学校の
子どもたちも入れ替わっていき
ます。いつまでも美しい桜を見
続けることができるよう、少年
補導の諸活動が続いていくこと
を、そして PTA と連携してよ
り効果的なものとなりますこと
を願っております。



正田町 S.S. さん

さしのべる 手のぬくもりを どの子にも

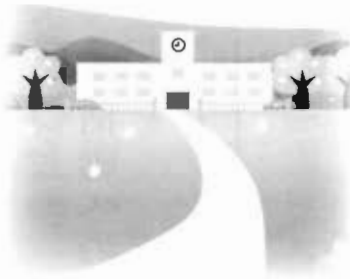
一年を振り返って

おやじの会会長 板垣 晋

地域の皆様、各団体の皆様におかれましては、いつもおやじの会の活動にご理解とご支援をいただきまして、誠にありがとうございました。誠にありがとうございます。お陰様を持ちまして、本年度も大きな事故等もなく、予定しておりました行事を終えることができました。この場をお借りしまして、改めて御礼申し上げます。

この一年を振り返りますと、様々な行事を開催或いは参加させていただきました。少年補導委員会の皆様とは、飯盒炊きさんと子どもフェスティバルで一緒に過ごさせていただきました。飯盒炊きさんでは、おやじの会の主催行事となります「学校へ泊まろう会」と同日開催をさせていただき、昼間に飯盒炊きさんを体験した後、夜は学校へ泊まって肝試しや天体観測を体験するという一連の流れとして、子供たちには日常ではできない体験を楽しんでもらいました。また、子どもフェスティバルでは、おやじの会も含め地域の様々な団体

の皆様が趣向を凝らしたブースを設け、子供たちにとつての楽しいイベントとなりました。このように、異なる団体の連携により、一つの行事をより充実した内容で開催できる点は、まさに、松ヶ崎という地域ならではの良さだと思っております。お陰様で、おやじの会も来年度は設立から十一年目となり、新たな節目の年を迎えることとなります。これまでに積み上げてきた経験などを確実に継承しつつ、改めておやじの会の役割や取り組みなどを見つめ直し、いつの時代もより良い地域づくりの一翼を担えるような団体が在り続けたいと思っております。



窓

松ヶ崎ファミリィ

老町田町

三木 真湖

我が家は私たち夫婦と三人の子どもたち、そして両親の七人家族です。十五年ほど前に今の家に引っ越してきました。子ども達は三人とも松ヶ崎小学校のお世話になり、すっかり松ヶ崎っ子です。

松ヶ崎地域に住んでいてうれしいのは、我が家のような家族構成のご家庭が多いこと。我が家よりも大人数の家族や、四人いや五人兄弟もちらほら。

そしてさらにうれしいのは、松ヶ崎地域全体が大きな家族のような雰囲気であること。そのおかげで核家族の方でも大家族で暮らしているような気持ちを感じておられる方もあるのではないのでしょうか。小学校行事や地域の子ども達が主人公の行事にも必ず地域のみなさんがご協力くださっています。運動会や学習発表会の敬老席がぎゅっちりとうまっています。しかも、ご自分のお孫さんの出番でなくても席を立たず、温かい目で見てくださいています。ありがたく感謝の気持ちでいっぱいです。

とある会社で以前、採用を担当されていた方から、「面接で好感の持てる学生は大家族で育った子が多かった。」というお話を聞いたことがあります。あくまで個人的なご意見ではあ

りますが、大家族の中で育つことに何らかの理由があるのかもしれない。私自身も色々な世代のたくさんの家族と一緒に住むことは、きっと、お互いに良い影響を与え合おうと思っております。

そんな意味からも、松ヶ崎ファミリィがますます仲良しファミリィになり、地域の子ども達みんなを見守っていければと思います。今後ともよろしく願いいたします。



祝 第30回!!

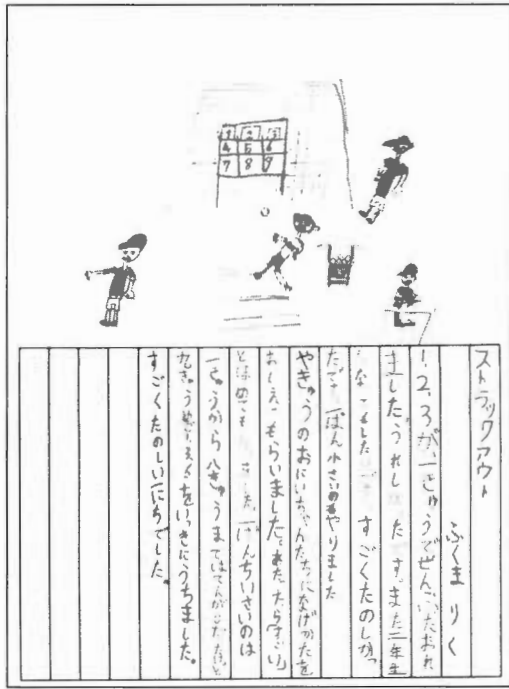
こどもフェスティバル

11月3日



おうどんをたべたよ
おかだひなの
フェスティバルでおうどんを
たべました
とてもおいしかったです
あうどんはあつくてさかい
しほけたべられなかつたけど
さめたらたべられるように
なりました

松ヶ崎小学校 1年1組 おかだひなの



ストラクアウト
ふくまりく
1,2,3が1きりうげんはたおれ
ましたうれしかったです
なごました すごくたのし
た
たごいばん小まごのやりまし
やきうのおにいたんたにたけのたを
おしえそりしましたまたたごの
とほのこま さいたばんちいさいのは
一ごうからんきうまでかかたも
九ごうかかたもいかにうちました
すごくたのしいでした

松ヶ崎小学校 1年1組 ふくまりく



ねんてくみひのし
そのうごもフェスティ
バルにいきましたことしは
あじはんとしきしました
かいちはんたのしなです
あだしほしめなが一ばよ
にですほかのゲームをたの
しんでおもしろい
うどんをたべましたまたう
ねんもいよいよおもいました

松ヶ崎小学校 1年2組 みよしあきは



ねんてくみひのし
わたしまおかあさんと
こどもフェスティバルにい
あそんだりうごんをたべ
しとたけをしました
おもしろいのはあそび
たあそびいちはんは木の
リングです
たごりのボールとひかる
トルとえんぶのうん
るまのけしごが
ありはしてぼうも
アソビとコマを
アソビとコマを
アソビとコマを
アソビとコマを

松ヶ崎小学校 1年2組 かわむらはな

うどんコーナー、ゲームコーナー、しめなわ
コーナー、ボルダリング、消防団コーナー、
警察コーナー、PTAコーナーなどで楽し
い一日を過ごしました。



どんなお菓子がとれるかな？
キャンディ・フィッシング



毎年大好評のうどん



30回記念イベント
あめすくい
1等賞は宝ヶ池のボート券!!

- こどもフェスティバル 30周年
スペシャル企画あめすくい
- 宝ヶ池ボート券
- あめすくい
- あそび
- あそび
- あそび



キッズスタッフもがんばりました



記念車も来たヨ!!

平成二十七年
表彰受賞者

平成二十七年の受賞者は左記の方々です。おめでとうござい
ます。

受賞者の皆様のさらなる活躍
とご協力を祈念いたします。

京都市少年補導委員会

会長表彰

三十年勤続優良者

高田 三津子

金賞 河村 恵子

銀賞 薛田 桂三

銅賞 西郡 藤夫

関口 多恵子



支部活動
状況報告

前号に引続き、当支部のその後の活動状況につき、ご報告いたします。

- 1 九月二十八日 支部役員会
第三十回こどもフェスティバルについて、記念イベントのことなど話し合いました。
- 2 十月四日 第六十一回区民運動会に協賛参加いたしました。
- 3 十月九日 支部役員会
第三十回こどもフェスティバルについて、催し物や役割分担について検討いたしました。
- 4 十月十四日 松ヶ崎少年補導だより第六十一号を発刊し、三〇〇部を印刷、市政協力委員さん、隣組長さん方のご協力により、全世帯、関係機関に配布いたしました。
- 5 十月十六日 松ヶ崎社会福祉協議会主催の敬老会に参加いたしました。
- 6 十月二十三日 支部役員会
第三十回こどもフェスティバルについて催し内容、役割分担の最終確認を行いました。
- 7 十月二十五日 新宮神社のお祭りに参加いたしました。



こどもフェスティバル

- 8 十一月三日 第三十回松ヶ崎こどもフェスティバルゲームや工作コーナーなど、楽しい一日となりました。
- 9 十一月十一日 支部役員研修会および懇親会をアピカルインにて行いました。こどもフェスティバルの反省や来年に向けての話し合いをいたしました。
- 10 十一月二十日 標語掲出
七月に選出された非行防止標語を校区内に掲出しました。
- 11 十一月二十二日 京都工芸繊維大学学園祭構内パトロールを行いました。
- 12 十二月六日 左京区役所で行われた表彰伝達式並びに委員研修会に参加いたしました。
- 13 一月十一日 アピカルイン京都で行われた松ヶ崎消防分団出初式に出席しました。
- 14 一月二十三日 児童館で行われた新春お楽しみ会のお手伝いをしました。
- 15 三月十四日 松ヶ崎少年補導だより第六十二号の編集会議を行いました。

その他、青色回転灯装着車によるパトロールを随時実施しております。

また、古紙回収を毎月第四金曜日に行っています。皆様のご協力に感謝いたします。

以上ご報告申し上げます。

支部長 北川 憲一

少年補導の歌

東 政治郎 作詞
蔵田 春平 作曲

- 一、明るい街に 人は和し
明るい家に 子は伸びる
大人子供は しっかりと
心をつなぎ 手をつなぎ
何でも話す 子になろう
何でも聞ける 親になろう
- 二、涙する子は ふいてやり
迷える子には 道教え
許し励ます 親心
子供は親の 鏡なら
我が子他人の 区別なく
みんなでもう そう補導の光
- 三、善意はみのある いつの日か
あの子はかえる 夢さめて
真く愛に 真実に
こたえてくれた 子の笑顔
その喜びと 使命こそ
消してはならぬ 補導の灯